

令和5年12月25日  
農林水産部

報道機関各位

令和5年度公益社団法人大日本農会 農事功績表彰受章者の  
知事表敬について

このことについて、下記のとおり表敬訪問が行われますので、取材くださるようお願いいたします。

記

- 日時 令和6年1月10日(水) 午前11時30分から
- 場所 県庁5階 知事室
- 令和5年度の受章者（表彰及び功績の概要は別紙のとおり）  
りょくはくじゅゆうこうしょう  
【緑白綬有功章 受章者2名】  
たかはし ぜんいち  
高橋 善一 氏（南陽市）  
ながさわ みつよし  
長澤 光芳 氏（舟形町）

【問い合わせ先】

農林水産部農政企画課  
課長補佐（企画担当）高橋 彩乃  
[TEL:023-630-3659](tel:023-630-3659)

報道監 農林水産部次長 齋藤 邦仁

# 大日本農会農事功績表彰について

## 1 大日本農会農事功績表彰の概要

(1) 公益社団法人大日本農会は、明治14年、「農業の経験や知識の交換を通じて農事の改良発展を図る」ことを目的に、わが国初の全国的な農業団体として創設された。

総 裁：秋篠宮皇嗣殿下

主な事業：農事功績者に対する表彰、調査研究、講演会等の開催

山形支会：会長 栗田幸太郎氏

最上郡真室川町川ノ内427-35（有ワーカーコム農業研究所内）

## (2) 農事功績表彰の種別及び対象者

りょくはくじゆゆうこうしょう  
**緑白綬有功章**

- ・都道府県が農業改良の奨励または実行上顕著な功績をあげ、地域農業の発展に貢献するとともに、現に農業経営に従事し、相応の農業所得を得ている者

こうはくじゆゆうこうしょう  
**紅白綬有功章**（本年度は本県から該当なし）

- ・大日本農会またはその支会の活動に対する功績が顕著であると認められる者

しはくじゆゆうこうしょう  
**紫白綬有功章**（本年度は本県から該当なし）

- ・緑白綬有功章受章から10年以上経過し、受賞後において農事改良の奨励又は実行上、その功績が特に顕著であると認められる者
- ・大日本農会またはその支会の活動に対する功績が特に顕著であると認められる者

(3) 11月15日（水）に東京都内において表彰式が行われた。

## 2 令和5年度受章者の概要

### 緑白綬有功章

氏名・年齢 経営の特徴	住所	功績の概要等
高橋 善一 (71歳) 水稲・果樹 複合経営	南陽市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県が指導するオウトウの結実確保対策に協力し地域への普及を推進。また、オウトウの凍霜害対策として夜間給油が不要な暖房器具の改良に取り組み、市販化されて県内外で普及。確立した防霜対策は、地域の農業経営の安定に大きく寄与。</li> <li>・指導農業士、市農業委員会会長、県農業会議理事として、農業の振興、農地集積、遊休農地対策等、農地等利用の最適化の推進に尽力。</li> </ul>
長澤 光芳 (69歳) マッシュルーム 専作経営	舟形町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マッシュルーム生産法人を設立。生産量の規模拡大を進め、国内シェア約20%を誇る大規模経営を実現し、地域の雇用創出に貢献。観光拠点としても機能し、地域活性化にも貢献。</li> <li>・未利用資源の馬の敷料等を培地原料とし、殺虫剤や殺菌剤を使用しない培地を独自に開発。廃菌床は堆肥化し、地元の田畑に還元する地域の環境保全型農業に貢献。</li> </ul>